

NEWS RELEASE

E

第16-G13号

2016年7月20日

「ホテル アンテルーム 京都」 増床リニューアルオープン

小田急グループの長期ビジョンに基づき京都エリアのホテルを拡充

小田急グループのUDS株式会社(本社:東京都渋谷区 社長:中川 敬文)は、「ホテル アンテルーム京都」を67室増床し、2016年7月22日(金)にグランドリニューアルオープンいたします。

ホテルアンテルーム京都は、UDS株式会社が事業企画・設計・運営を手がける、ホテルと長期滞在型ホテル、ギャラリーからなる複合施設です。「京都の今を表現するアート&カルチャーが集まる場所」をコンセプトに、築23年の学生寮の一部をコンバージョンし、2011年4月にオープンしました。今般、これまで学生寮として使用していた棟を全て客室とすることで178室のホテルとなります。

京都ではホテルアンテルーム京都のほか、同社が運営する『ホテルカンラ京都』(京都市下京区)が、現在 増床コンバージョン工事を進めており、2016年11月(予定)には39室を加え客室数68室のホテル としてオープンいたします。これらにより国内旅行やインバウンド需要の高まりにより活況を呈する京都に おいて、合計246室での運営体制となります。

小田急グループの「長期ビジョン $2\ 0\ 2\ 0$ 」では、 $2\ 0\ 2\ 0$ 年度までを「収益基盤を強化し事業成長すべき期間」と位置づけております。

小田急グループでは、2015年2月にUDS株式会社を子会社化し、同社の持つノウハウとあわせて、 中期経営計画において新たに設定した成長投資枠を活用することで、沿線外におけるホテル事業の展開の ほか、既存施設のリノベーションや沿線におけるまちづくり等による収益源の獲得を進めております。

なかでもホテル事業の拡大については、インバウンドをはじめとする国内外の観光需要の伸張や「モノ」 から「コト」への消費意欲の変化を事業機会ととらえ、都市型ホテルやリゾート型ホテルなどを中心に、 2020年度までに10店程度の出店を目指しております。



ホテル外観



アクセスマップ

「ホテルアンテルーム京都」の概要は以下のとおりです。

概 要

施設名	HOTEL ANTEROOM KYOTO (ホテル アンテルーム 京都)
所 在 地	京都府京都市南区東九条明田町7番
アクセス	JR「京都」駅八条口より徒歩 12 分 地下鉄烏丸線「九条」駅より徒歩 5 分
用 途	ホテル 178室(内、50室は長期滞在用)
	付帯施設 レストラン・ギャラリー・バー・アトリエ・ショップ
構造	鉄筋コンクリート造、地上6階建て
敷地面積	3, 055. 07 m ²
延床面積	6, 066. 44 m ²

【参考】UDS株式会社の概要

会社名	UDS株式会社
所 在 地	東京都渋谷区代々木1-27-16
代表者	代表取締役 中川 敬文
事業内容	1. 不動産の売買、賃貸、管理等
	2. 建築設計および建築工事業
	3. 建築、不動産に関するコンサルタント業
	4. ホテル・飲食店等の運営 ほか
資 本 金	375百万円
設立年月日	2009年2月26日
株主	小田急電鉄株式会社 100%
売 上 高	2,846百万円(2015年12月期)
シ ム	

主なホテル

ホテルカンラ京都(京都市下京区) ホテルアンテルーム京都(京都市南区) ホテルエディット横濱(横浜市中区)